

AEON

株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343

Aeon
Fantasy



AEON Fantasy Report

“えがお”

第26期 中間株主通信

2021.3.1 - 2021.8.31



世界中の子どもたちと そのファミリーのえがおで 世界を元気にいたします。

当社は設立以来、「遊びを通じて、夢と楽しさとふれあいを提案し、地域社会に奉仕しよう」という社是のもと、世界中の子どもたちとそのファミリーにえがおをお届けし続けています。現在、日本・中国・アセアンの8カ国に845店舗を展開しておりますが、お客さまのニーズの多様化とデジタル化へのシフトが急加速で進み、当社を取り巻く環境が大きく変化しております。

この様ななかで2021年度を起点とした中期経営計画に掲げた施策を実行し「子どもと家族のえがおのために、世界中に楽しい「あそび×まなび」を届けるオンリーワンのエデュテイメント企業」というビジョンを掲げています。また、「ニューノーマル時代に向けた事業領域拡大」と「ITによる事業構造改革」の2つのテーマに挑戦し、従来のアミューズメント事業・インドアプレイグラウンド事業という単一事業モデルから体験価値産業・複合事業へと進化してまいります。

目まぐるしく変化する環境下でも、お客さまが求める「子どもと家族のえがお」「家族と過ごす大切な時間」は変わりません。お客さまが安心してあそびとまなびを楽しみ、家族の大切な思い出を育むことができる夢のある社会の実現に向け貢献したい、それが当社の願いであり、使命です。

「あそび×まなび」を待ち望んでいる子どもたちのために、世界中でそのニーズに応え、これからも新たな挑戦を重ねながら、世界中の子どもたちとそのファミリーをえがおにしております。



代表取締役社長 藤原 徳也

当第2四半期連結累計期間の事業状況

2022年2月期第2四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年8月31日)の売上高は281億93百万円(前年同期比72.1%増)、営業損失は25億79百万円(前年同期営業損失57億98百万円)、経常損失は28億62百万円(前年同期経常損失60億96百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は35億1百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失71億15百万円)となりました。

当第2四半期連結会計期間(2021年6月1日～2021年8月31日)は、国内事業及びアセアン事業が新型コロナウイルス感染症の影響を受けております。国内事業は政府による緊急事態宣言の発出に伴う土日祝日を中心とした臨時休業により売上が逸失いたしました。一方で、オンラインクレーンゲームやカプセルトイ専門店「TOYS SPOT PALO」など新規事業の展開は好調に進んでおります。中国事業は6月以降も売上は好調に推移しておりました。8月に新型コロナウイルスのクラスター感染が各地に拡がり、政府規制による臨時休業のため一時的に売上が低下いたしました。8月の後半には営業再開が進み、再び売上は回復に転じております。

当第2四半期連結累計期間は15店舗の新規出店をする一方で29店舗を閉店いたしました。これらの結果、2021年8月末の店舗数は国内432店舗、海外413店舗の合計845店舗(直営店835店舗、FC等10店舗)となりました。

国内事業

国内事業は、新型コロナウイルス感染症に対する日々の感染防止対策の徹底を継続するとともに、政府による緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置の適用に伴う各自治体の措置に基づき、対象地域店舗の臨時休業や営業時間短縮を実

施し、お客さまと従業員の安全を最優先にした売場づくりを実践するとともに、プライズ部門を中心とした売上確保策に取り組んでまいりました。しかしながら、当第2四半期連結累計期間の土日祝日を中心とした延べ3,280日の臨時休業による売上逸失に加え、夏休み期間の緊急事態宣言とオリンピック開催などによる行動変容が起き、客数に影響いたしました。一方で、オンラインクレーンゲームについてはこうした影響を受けず、人気Vチューバーとのコラボや人気キャラクターのエクスクルーシブ景品の集中展開と「おうち時間」の利用促進に向けた取組みを強化し、第2四半期連結累計期間の売上高前年同期比は78.0%増と大幅なプラスとなりました。また営業面積の拡大に向けて、カプセルトイ専門店「TOYS SPOT PALO」の展開を推進し、8月末現在で前期末より22か所増加し、累計74か所となりました。当社オリジナルのキャッシュレス筐体「かげえぼ」の全国488台(面数2,620)の展開、当社限定商材の投入とともに、カプセルトイ部門の第2四半期連結累計期間の売上高前年同期比430%増に大きく貢献しております。

当第2四半期連結累計期間はグループ外物件4店舗を含む6店舗の新規出店をする一方で、不採算店舗等5店舗を閉店し、2021年8月末の店舗数はFC2店舗を含め432店舗となりました。

以上の結果、国内事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高237億20百万円(前年同期比75.0%増)、営業損失15億95百万円(前年同期営業損失48億17百万円)となりました。

中国事業及びアセアン事業

中国事業は、新型コロナウイルスの感染者数減少が進んだことを機に、前期の好事例であるトークンのセット販売による客単価アップに加え、客数増加及び収益拡大を目的とした

ショッピングセンター内でのパレードやセンターコート等を活用した有料イベントを積極的に実施いたしました。また大手Eコマースのサイトを活用したトークン等の販売強化にも取り組んだ結果、第2四半期連結会計期間においても売上の回復が進みました。8月に新型コロナウイルスのクラスター感染が各地に拡がり、政府規制による臨時休業のため一時的に売上が低下いたしました。その後営業再開が進み、売上は再び回復に転じております。

当第2四半期連結累計期間はファンベッカ寧波阪急店をはじめ5店舗の新規出店をする一方で、不採算店舗等13店舗を閉店し、2021年8月末の店舗数はFC5店舗を含め197店舗となりました。

以上の結果、中国事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高39億94百万円(前年同期比59.1%増)、営業損失4億69百万円(前年同期営業損失1億55百万円)となりました。

アセアン事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う各国政府の規制により、タイは4月より全店舗、マレーシア、ベトナムは5月、インドネシアは7月よりほぼ全店舗を臨時休業いたしました。フィリピンは昨年より全店舗の休業が続いております。こうした状況の中、各国とも新規事業の開拓による新たな収入源の確保に取り組み、7月にはマレーシアとタイにおいてオンラインクレーンゲームのサービスを開始いたしました。フィリピンでは現地語による教育動画配信サービスを下期からの提供開始に向け準備を進めております。また経費削減に向けた各国の取組みとして、休業期間の家賃減免や人件費においては政府による助成金の活用、勤務体制の見直し、休暇取得の推奨等を進めました。

当第2四半期連結累計期間は4店舗の新規出店をする一方で、不採算店舗等11店舗を閉店し、2021年8月末の店舗数はFC3店舗を含め216店舗となりました。

以上の結果、アセアン事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高5億35百万円(前年同期比39.8%増)、

営業損失5億13百万円(前年同期営業損失8億23百万円)となりました。

通期の見通し

通期の業績見通しにつきましては、売上高600億円、営業損失25億20百万円、経常損失30億円、親会社株主に帰属する当期純損失41億50百万円を予定しております。また、1株当たりの配当金につきましては中間配当金を15円、期末配当金を5円、年間合計20円を予定しております。今後とも株主の皆さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

連結業績予想

(単位：百万円)

	2021年2月期 (第2四半期)	2022年2月期 (第2四半期)	2022年2月期 (通期予想)
売上高	16,380	28,193	60,000
営業利益	△5,798	△2,579	△2,520
経常利益	△6,096	△2,862	△3,000
親会社株主に 帰属する当期純利益	△7,115	△3,501	△4,150

※2021年10月6日に2022年2月期第2四半期決算発表にあわせ、連結業績予想及び個別業績予想並びに配当予想を修正しております。

「中期経営計画 (2021~23年度)」について

当社は、2021年度から2023年度までの中期経営計画を策定いたしました。詳細は下記URL、QRコードよりご覧いただけます。



https://www.fantasy.co.jp/company/ir//upload_file/tdnrelease/4343_20210409491966_P01.pdf

トピックス

デジタルを使った挑戦

「モーリーファンタジー」[PALO]の新会員制度 「モーリーフレンズDX(デラックス)」が スタート

全国のアミューズメント施設「モーリーファンタジー」[PALO]の会員制度をデジタル化し、新会員制度「モーリーフレンズDX」を開始しました。来店するだけでもらえるお得なポイントやクーポンなどの特典付きで、当施設で過ごす時間をますます便利に楽しく彩ります。スマートフォンをお持ちの方向けにアプリを提供しており、今後も随時同アプリへ新機能を追加・拡張し、利便性の向上と楽しい遊びの体験のご提供を実現してまいります。



完全キャッシュレス決済・抗菌施工「回さないガチャ」 カプセルトイマシン「かぶえぼ」全国に展開

キャッシュレス専用でタッチレス、ノーハンドル、抗菌シート施工済のタッチパネル操作のみでカプセルトイが払い出しされる完全オリジナルマシン「かぶえぼ」が誕生しました。「かぶえぼ」には、「モーリーファンタジー」[PALO]「TOYS SPOT PALO」限定のカプセルトイを展開しています。安全・安心に、何が出てくるかわくわくしながら「かぶえぼ」をお楽しみください。



ゲームが楽しめるアプリ「Springin' (スプリンギン)」 小学生限定ゲームアワード&オンライン自習室を開催



「スプリンギン」は、プログラミング未経験でもゲームが楽しめる創造的プログラミングアプリです。プログラミング教育に対する注目の高まりやおうち時間の増加などを背景として、今夏、同アプリを用いた小学生限定ゲームアワード「モーリーファンタジーアワード」、無料オンライン自習室を開催しました。

エデュテイメントの挑戦

時間内定額でゲームを遊びまくれる! 「よくばりパス」全国に拡大

30分500円(税込)から時間内定額で、店内の様々なゲーム機で遊びまくれる日本初のサービス「よくばりパス」。2017年4月のスタート以来、順次店舗への導入を進め「安心して子どもと遊べる」などのご好評をいただく中、今夏全国413店舗への導入を完了させました。



体操元日本代表・田中理恵さんが イオンファンタジー特別アドバイザーに就任

先の東京2020競技大会で組織委員会理事を務めるなど、“働く母”としても幅広く活躍される田中理恵さん。当社では田中さんを特別アドバイザーに迎えることにより、“体操のプロ×働く母”としての知見を取り入れ、運動にまつわるお子さまのための施設やソフト強化をさらに図っていく方針です。

ラジオ体操ならめ「ラララ体操」!

コロナ禍で体を動かす機会が減った子どもたちのために、夏休みの期間、運動指導のプロが「こころとカラダに効く」と認めた運動プログラム「ラララ体操」をYouTubeチャンネル「ララちゃんTV」にて毎朝6時30分から公開しました。また昨年開催後、複数の園からのご要望を受け「ラララ体操」の楽曲を全国の園に無償提供し、648か所の保育園・幼稚園等で毎日の体操や行事にご活用いただいています。さらにもっと子どもたちにえがおを届けようと「ラララ体操」の作詞・作曲・振付をしてくださったgaagaaS（ガーガーズ）とララちゃん施設に訪問させていただくことを企画しております。



ララゆめ



2003年よりスタートした「ララゆめ ～ララちゃんが夢をおてつだいします!～」では、これまでに300を超える子どもたちの夢をかなえるおてつだいをしてきました。「夢を持つことの大切さを伝えたい」という思いから、全国の子どもたちから発想豊かで自由な夢を募集し、厳正な選考の結果選ばれた子どもの夢を、当社の人気キャラクター「ララちゃん」がおてつだいます。

ファンタジースマイルデー

2012年11月より毎月11日を「ファンタジースマイルデーあそんで募金」として、店内にある対象機械で遊んでいただいた売上の10%相当額を、復興支援活動や子ども支援活動、環境保全活動に役立てています。その中で毎年東日本大震災が発生した3月は期間と対象機を拡大し、東北の復興支援をしております。

えがおのチカラプロジェクト

2020年11月に国内418店舗にて実施した「えがおのチカラプロジェクト」では、コロナ禍における子育て家庭のレジャー費節約を応援し、子どもたちにたくさん遊んでえがおになっていただけるよう、通常よりもお得な値段でメダルをお貸しする「10円でメダル100枚」を実施。その売上金全額を「子供の未来応援基金」に贈呈いたしました。

えがおのチカラプロジェクト募金実績

2,155,651円

売上金全額、個別の寄付金含む



「10」が「100」になる、えがおの時間。

会社概要

(2021年8月31日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー		
本部事務所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目6番		
ホームページ	https://www.fantasy.co.jp/company/		
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)		
資本金	17億9,800万円		
事業内容	ショッピングセンター内「アミューズメント施設」及び「インドアプレイグラウンド」の運営		
店舗数	845店舗(連結) (日本432店舗、中国197店舗、マレーシア95店舗、タイ28店舗、フィリピン48店舗、インドネシア29店舗、ベトナム13店舗、カンボジア3店舗)※FC等を含む		
役員	代表取締役会長	藤原	信幸
	代表取締役社長	藤原	徳也
	常務取締役	井関	義徳
	常務取締役	京極	武
	取締役	田村	純宏
	取締役	梶田	茂
	取締役	小岩	渉
	取締役	浅田	靖浩
	取締役(社外)	大矢	和子
	取締役(社外)	小風	明
	常勤監査役(社外)	竹垣	吉彦
	監査役(社外)	杉本	茂次
	監査役(社外)	高橋	均
	監査役	馬場	俊彰

最新のIR情報はホームページにてご覧いただけます。

<https://www.fantasy.co.jp/company/ir/>

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
定時株主総会	5月
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告はホームページ(https://www.fantasy.co.jp/)に掲載いたします。

株式状況

(2021年8月31日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	19,767,525 株
株主数	21,870 名

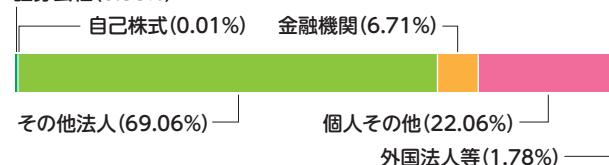
大株主(上位10位)

当社への出資状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	13,003	65.78
野村信託銀行株式会社(投信口)	408	2.06
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	261	1.32
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	130	0.65
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	118	0.59
マックスバリュ西日本株式会社	114	0.58
イオンフィナンシャルサービス株式会社	114	0.58
イオンモール株式会社	114	0.58
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	104	0.53
株式会社日本カストディ銀行(信託口1)	98	0.49

所有者別株式分布状況

証券会社(0.35%)



株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
電話照会先	☎ 0120-782-031
上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード：4343)

株主優待制度

より多くの株主さまに当社株式を継続して保有していただき、当社が運営する施設をご利用いただく機会を増やし、当社事業へのご理解をより深めていただくことを願い、株主優待制度を導入しております。

保有株式数100株以上200株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券2,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券2,000円分

保有株式数200株以上300株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券4,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券4,000円分

保有株式数300株以上1,000株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券6,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券6,000円分

保有株式数1,000株以上の株主さま

2月

- 株主さまご優待券10,000円分
- 有名ブランド米5kg、イオンギフトカード(4,000円分)、胡蝶蘭、飲むトマト(1,000ml) 3本セットの中からいずれか1つ

8月

- 株主さまご優待券10,000円分

※株主さまご優待の品物は、下記の時期を目安にお届けを予定しております。

- 胡蝶蘭 6月下旬前後
- イオンギフトカード4,000円分 8月上旬前後
- 魚沼産こしひかり、有名ブランド米 10月下旬前後
- 飲むトマト1,000ml 3本セット 10月下旬前後

株主ご優待券 対象施設

- ・ モーリーファンタジー、モーリーファンタジー f、PALO (メダル、メダル有料イベント、体感ゲーム、定置乗り物、メリーゴーランド、スキップガーデン、わいわいぱーく、よくばりパス)
※一部対象外のゲーム機がございます。
- ・ キッズーナ、東京子ども区こどもの湯、OYUGIWA、にこはぴきっず
※入場料のみでご利用いただけます。

木を植えています
私たちはイオンです



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。